



木工作業の現場で普段はゴミとして捨てられるカナバ(かんな屑)も工夫次第で素敵な花に生まれ替ります。東京在住の辻 ゆか 氏(高知県出身)が手掛ける胸章コサージュは高知県産の木材を材料として製作されています。1月末に東京ビッグサイトで開催される Wood コレクション(モクコレ)2019 の開会式では東京都の小池知事や来賓の方々に付けていただくことが決定しました。

カナバ提供：宮地木工(高知市)

木材利用推進全国会議

平成 30 年度の木材利用推進「全国会議」が東京木材会館で開催されました。
その会議で今年度の木材利用優良施設表彰式も催され、高知県木材協会が推薦した「宿毛商銀信用組合新店舗」がみごとに農林水産大臣賞を受賞し表彰されました。

日：平成 30 年 11 月 28 日(水)

場所：東京新木場 木材会館 7 階ホール

参加者：約 100 人



林野庁・国土交通省・文部科学省より国の施策・取り組みについての発表があり、その後で梶原町前町長の矢野富夫氏による基調講演が行われました。



矢野氏の講演主題

木とともに生きる梶原人物語
(木の街づくりを目指して)
～考え方を換えよう～

梶原町の取り組みを熱弁され、来場者から感心が寄せられていました。

木材利用優良施設表彰式



木材利用優良施設は全国から 149 事例の応募があり、その中で 11 点が表彰されるという狭き門です。

今年度から「内閣総理大臣賞」が設定されたために「農林水産大臣賞」は第 2 位にあたるものですが、審査員総評の中で上位 2 点については審査員全員の評価が高く、文句なく選出されたということでした。また、今回の応募は東北地方からの震災復興に関する事例が多く、一番多い県では岩手県からは 14 例が出展されたということです。

そんな中で地方の銀行施設に CLT 建築という宿毛商銀の事例は好感度が高く、民間の小さな施設ながら地域に密着した独特の持ち味のあるものとして表彰されました。



農林水産大臣賞

「宿毛商銀信用組合新店舗(高知県宿毛市)」

施主：宿毛商銀信用組合

設計者：(有)艸(そう)建築工房

施工者：山幸建設

延べ面積：805 m²



平成 30 年 TOSAZAI センターの活動報告

■消費地商談会事業

県外への邸別出荷の拡大を目指して 3 か所で商談会を開催し、土佐材パートナー企業との意見交換会にも参加しました。

- 6/ 7 香川商談会
- 6/14 京都商談会
- 6/15 関西地区土佐材パートナー意見交換会
- 6/15 大阪商談会
- 7/19 関東地区土佐材パートナー意見交換会
- 7/19 東京商談会



■産地商談会事業

県外からの訪問客を受け入れ、県内製材所等の見学に案内しました。

- 4/16～17 鹿児島県の工務店の産地見学会
- 6/ 5 茨城県の工務店の産地見学会
- 7/1～2 京都府の工務店の産地見学会
- 10/10～12 鹿児島県の工務店の産地見学会
- 12/11 茨城県の工務店の産地見学会



■展示会事業

県内外の木材市場で土佐材販売コーナーを設置し、建築材の販売拡大を行っています。

- 4/13 石川県 (株)HIKARI 金沢
- 4/14 岐阜県 (株)山木商行
- 4/24 愛知県 新名木材市売(株)
- 5/18 愛知県 (株)ナゴヤ辻文
- 5/19～20 愛知県 (株)山西
- 6/20 千葉県 東京中央木材市場(株)
- 7/11 愛知県 西垣林業(株)
- 7/26 高知県 高幡・西部合同市
- 7/26 福岡県 扇木材(株)
- 9/6～7 岡山県 岡山扇木材(株)
- 9/7 石川県 (株)HIKARI 金沢
- 10/20～21 愛知県 (株)山西
- 11/2 香川県 (株)太洋木材市場
- 11/16 茨城県 丸宇木材市売(株)



■イベントへの出展

県外で開催されるイベントへ出展し、土佐材の品質の高さをアピールしています。

8/2～3 兵庫県 パワフル中四国展
8/18～19 香川県 かがわ家博
8/25～26 東京都 スーパーよさこい
10/13～14 東京都 まるごと高知展示販売
10/20～21 高知県 もくもくエコランド
10/28 大阪府 水都おおさか森林の市
10/28 高知県 幡多山もりフェス
11/20～22 東京都 ジャパンホームショー



■JAS 構造用製材利用促進事業

JAS 材の普及促進に取り組んでいます。

下記の日程で JAS 構造材利用拡大事業の説明会を開催しました。

7/3 安芸市 安芸市民会館
7/4 高知市 ちより街テラス
7/5 四万十市 中村地区建設協同組合会館
来場者：約 70 人(3 日間合計)



■経営セミナーの開催

木材の活用を研究する著名な講師を招き、木材の利用拡大に取り組む勉強会を開催しました。

「木材・森林のリラックス効果を科学する」
講師：千葉大学環境健康フィールド科学センター
医学博士 宮崎 良文 教授
10/30 高知市 高知会館
参加者：約 50 人



■高知県内の各市町村への木材利用啓発活動

一級建築士が県内各市町村を訪問し、庁舎の木質化などを推進する活動をしています。

各事業の詳細は木材協会のホームページに載せていますのでご覧ください。

「高知県木材協会トップ」→「TOSAZAI センター」バナー→「TOSAZAI センターの活動」

平成 30 年度 TOSAZAI センター今後の活動

平成 30 年度内での TOSAZAI センター(高知県産材外商活動)は以下のように予定しています。

■東京 WOOD コレクション(モクコレ)

開催日：平成 31 年 1 月 29 日(火)～30 日(水)

場所：東京ビッグサイト 7・8 ホール

参加者：(株)土佐龍・

(株)井筒屋・

(協)ドライウッド土佐会・

(社福)小高坂更生センター・

クルミ工房・

土佐材流通促進協議会・

高知県林業活性化推進協議会・

高知県木製品工業連合(協)



写真は昨年(平成 30 年)のモクコレ出展(30/1/30)

■ビジネスフェア中四国 2019(広島)

開催日：平成 31 年 2 月 8 日(金)～9 日(土)

場所：広島市中小企業会館総合展示場

参加者：(有)戸田商行・(株)土佐組子・高知県木製品工業連合(協)

■第 9 回優良土佐材見本市

開催日：平成 31 年 2 月 23 日(土)

場所：(協)西部木材センター

主催：土佐材流通促進協議会

共済：

(協)高知木材センター・

(協)高幡木材センター・

(協)西部木材センター

後援：高知県



写真は 3 年前(平成 28 年)の合同市(28/2/22)

県外からも買い方を多数招き、
高知県内 3 木材市場合同の市を開催します。

開催前日には四万十市の新ロイヤル四万十会場にてセミナーを開催します。

講師：森林総合研究所 四国支所 支所長 小林 功 氏「木材乾燥について」

詳細は 11 ページをご覧ください。

■建築建材展 2019

開催日：平成 31 年 3 月 5 日(火)
～8 日(金)

場所：東京ビッグサイト

東 5 ホール

参加者：高知県林業活性化推進協議会・
池川木材工業(有)・
四万十町森林組合大正集成工場

右の写真はモクコレ(30 年 1 月)に出展したジラーフユニットと
木製ルーバー、今回はこれの改良型を作成し展示します。



■「土佐の自然素材で家づくり」商談会 in 姫路

開催日：平成 31 年 3 月 7 日(木)

場所：姫路市商工会議所

参加予定者：(協)高知木材センター・
(協)ドライウッド土佐会・
(株)吾川森林・
梶原町森林組合・
高知プレカット・
レイホク木材工業(協)・
田中石灰工業(株)・
(株)クロスロード



写真は昨年の山口商談会(30/3/8)

■第 45 回ナイスふれあいフェア TOSAZAI 展示会

開催日：平成 31 年 3 月 7 日(木)～8 日(金)

場所：ナイス岡山市場

流通拠点：岡山扇木材(株)・
(有)竜野ハウジング

桧役物・一般材 約 100 m³の出品を予定
しています。



写真は昨年開催(30/3/8)

高知の木の気になる本

高知県木材協会が発行する高知県木製品カタログ「高知の木の気になる本」第3版がこのほど完成しました。内容は高知県内の木工事業者31社を選定し、充実したものになっています。



出展各社のホームページへの誘導を考慮して QR コードを各頁に貼り付けています。

今後は県外のパートナー企業などへも送付し、地産外商活動の営業アイテムとして活用していきます。

高知県木材協会のホームページにも印刷内容の PDF と価格表をアップしていますのでご覧ください。

(ホームページに掲載された画質はデータ容量の関係で荒くなっています。)

大阪相互木材市場を訪問

高知県の販売拡大流通拠点として利用させていただいています(株)大阪木材相互市場を訪問してきました。毎年12月に開催されている土佐材展でしたが、去年は9月の台風被害により、やむなく中止となりました。

現在の状況としては、6割程度復旧はしたものの、屋根の復旧工事の目処が立たず、工事を請負う職人も少ないため、工事の工期もまだ3ヶ月以上は掛かるとのことでした。今年の6月までには修繕を完了する予定で、新年度については例年通り土佐材展を継続していきたいとのことでした。



「モクコレ 2019～84 高知の木になる活動～」

放送期間：平成 31 年 2 月 4 日(月)～25 日(月)

放送日時：毎週月曜日 10:15～10:30 Hi-Six Shake×3 内

東京 WOOD コレクション(モクコレ)2019 に FM 高知が取材に来てくれます。
高知県出展の各ブースを順に回りその時のインタビューの内容を上記 4 回に渡って放送していただけます。



DJ は大西 由梨氏

下の写真は昨年(2018年)のモクコレ出展状況



今回の出演団体・企業は

- ① (株)土佐龍 ② (株)井筒屋 ③社会福祉法人小高坂更生センター ④ クルミ工房
- ⑤ (協)ドライウッド土佐会 ⑥ 高知県木製品工業連合(協) ⑦ 高知県林業活性化推進協議会
- ⑧ 土佐材流通促進協議会

嶺北森林管理署 CLT 新庁舎

高知県内に多数ある CLT 建築物にまたひとつ新しい事例が増えることになりました。

建設場所：高知県長岡郡本山町本山 850

延べ床面積：約 525 m²

新庁舎の壁、2 階の床、屋根の構造材、1 階玄関ホールの仕上げ材に CLT パネルを本格活用し、躯体の前面をカーテンウォールのガラス張りとし、外観からも CLT がわかるデザインにしています。CLT の部材には、地元嶺北産スギなど高知県産材を使用。来年 2 月末に全体工事が完了予定です。



北川村あったかふれあいセンター CLT 構造見学会

CLT 建築現場での構造見学会が開催されました。

建設場所：高知県安芸郡北川村野友甲 717

主要用途：簡易宿泊施設

建築面積：475.60 m²

延べ面積：428.77 m²

最高の高さ：6.245m

最高の軒の高さ：3.380m

圧巻は屋根の部分。登り梁に構造用合板 24 mm を配置し勾配低減をしています。準耐火構造（45 分）として燃え代設計を行っており、燃え代のかかる柱は集成材（燃え代 35 mm）、梁は製材（燃え代 45 mm）となっています。



平成 30 年度経営セミナー(第 2 回)のご案内

高知県木材協会では第 9 回優良土佐材見本市の開催を記念し、その前日に四万十市において経営セミナーを開催します。

昨年開催された県外消費地の方々との意見交換会では「土佐材の乾燥」に対するご意見・ご要望が多数ありました。

全国的な競争の中ではまだまだ高知県の乾燥材の割合と供給量は不十分で、現在の大きな課題でもあります。



写真は平成 28 年に新ロイヤルホテル四万十で開催されたセミナー

今回は木材乾燥技術の分野において研究されている著名な講師をお招きし、その貴重な研究内容をお話しいただけます。入場無料ですので多数の方の参加をお願いします。

講演内容：木材乾燥の必要性

講師：森林総合研究所四国支所

支所長 小林 功 氏

日時：平成 31 年 2 月 22 日(金) 17:00～18:00

場所：新ロイヤルホテル四万十



林業成長産業化総合対策

戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化を図ることが重要となってきます。このため、「新たなスキーム」の下で意欲と能力のある経営体に森林の管理経営を集積・集約化することとし、木材を低コストで安定供給するための条件整備、木材産業の競争力強化、木材利用の拡大のための施設設備や実証など、川上から川下までの取組を総合的に推進することが必要です。

政策目標：

国産材の供給・利用量の増加（2,500 万 m³（平成 27 年）⇒4,000 万 m³（平成 37 年））

林業成長産業化総合対策＜一部公共＞

【平成31年度予算概算決定額 24,050（23,470）百万円】

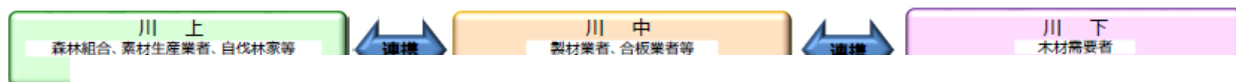
＜対策のポイント＞

新たな森林管理システムの下で森林の経営管理を担う意欲と能力のある経営者の育成や経営の集積・集約化を進める地域への路網整備・高性能林業機械の導入、川上から川下までを結ぶサプライチェーンの構築による流通コストの削減、CLT等の利用促進など木材需要の拡大等の取組を総合的に支援します。

＜政策目標＞

国産材の供給・利用量の増加（30百万m³〔平成29年〕→ 40百万m³〔平成37年〕）

＜事業の全体像＞



お問い合わせ先（一社）高知県木材協会 高知市小倉町 2-8 TEL 088-883-6721 担当 松岡

スマート林業構築推進事業

・ICTの活用支援（集約マッチング、路網整備の効率化のための人材育成等）
・「緑の雇用」による施策現場の管理職の育成や労働安全対策

現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策

・出荷口の大規模化等によるマーケティング力の強化
・路網整備
・山村地域活性化の担い手となる自伐林家等への支援

木材産業・木造建築活性化対策

・新たな需要につながる非住宅分野を中心としたJAS無垢材、CLT等の利用促進
・高付加価値製品による海外需要の開拓
・CNFなどのマテリアル開発支援等

木材需要の創出・輸出強化対策

（持続的林業確立対策）

〔意欲と能力のある経営者に森林の経営管理の集積・集約化が見込まれる地域に対し重点的に支援〕

路網整備

・木材の搬出コストを低減するための基盤整備

高性能林業機械導入（購入、リース）

・路網整備
・山村地域活性化の担い手となる自伐林家等への支援

搬出間伐の推進

・主伐時の全木電材、それと一貫して行う再造林の実施

資源高度利用型施策

・主伐時の全木電材、それと一貫して行う再造林の実施

コンテナ苗生産基盤施設等整備

・造林のコスト削減に資するコンテナ苗の安定供給

意欲と能力のある経営者の育成

・出荷口の大規模化等によるマーケティング力の強化

森林整備地域活動支援対策等

・路網整備
・山村地域活性化の担い手となる自伐林家等への支援

林業成長産業化地域保全対策事業

・山村地域の防災・減災対策
・森林資源保全対策（鳥獣害、病虫対策等）

林業・木材産業成長産業化促進対策

（木材産業等競争力強化対策）

〔意欲と能力のある経営者との連携を前提に支援〕

木材加工流通施設等の整備

・高付加価値製品に対する木材製品の安定的・効率的な供給体制を構築

木造公共建築物等の整備

・CLTの活用など木材利用のモデル性が高い施設の木造化・木質化を重点的に支援

木質バイオマス利用促進施設等の整備

・地域連携の下で熱利用又は熱電併給に取り組む「地域内エコシステム」を重点的に支援

特用林産振興施設等の整備

・地域経済で重要な役割を果たすきのこのほだ場など特用林産物の生産基盤等の整備を支援

林業成長産業化地域創出モデル事業

・森林経営管理システムを活用して先進的に取り組む地域をモデルとしてソフト支援

森林整備事業（公共）

・幹線となる林業生産基盤整備道等を重点的に整備

林業・木材産業金融対策

・利子助成や債務保証、低利融資などの実施により、意欲と能力のある経営者等が行う設備投資等に対する支援を充実



<対策のポイント>

意欲と能力のある経営者を育成し、木材生産を通じた持続的な林業経営を確立するため、出荷ロットの大規模化、資源の高度利用を図る施業、路網整備、高性能林業機械の導入、木材加工流通施設の整備等、川上から川下までの取組を総合的に推進します。

<政策目標>

国産材の供給・利用量の増加（30百万m³〔平成29年〕→ 40百万m³〔平成37年〕）

<事業の内容>

1. 持続的林業確立対策

- 意欲と能力のある経営者を育成し、持続的な林業経営を確立するため、出荷ロットの大規模化、路網整備、高性能林業機械等の導入、間伐材生産、主伐時の全木集材と再造林の一貫作業、早生樹導入、コンテナ苗生産盤施設等の整備、森林境界の明確化、自伐林家等への支援等を推進します。

2. 木材産業等競争力強化対策

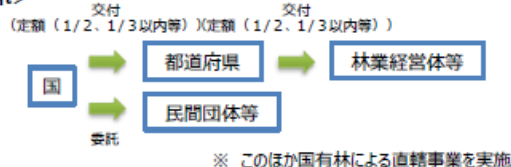
- 木材産業等の競争力強化を図るため、意欲と能力のある経営者との連携を前提に行う木材加工流通施設、木造公共建築物、木質バイオマス利用促進施設、特用林産物振興施設の整備を支援します。

※SCM推進フォーラムと連携した木材加工流通施設等の整備についても支援。

3. 林業成長産業化地域創出モデル事業

- 森林資源の利活用により地域の活性化に取り組むモデル的な地域を優先的に支援し、優良事例の横展開等を図ります。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



<対策のポイント>

森林施業の効率化・省力化や需要に応じた高度な木材生産等を可能にする「スマート林業」を実現するため、ICT等の活用による先進的な取組や、その普及展開を推進します。

<政策目標>

国産材の供給・利用量の増加（30百万m³〔平成29年〕→ 40百万m³〔平成37年〕）

<事業の内容>

1. スマート林業構築実践事業

① スマート林業実践対策

- スマート林業の実現に向け、都道府県や市町村、林業事業者等で構成する地域協議会が行うICT等の先端技術を現場レベルで活用する実践的取組を支援します。

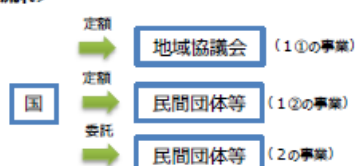
② 森林作業システム高度化対策

- 業材生産や木質バイオマスの収集・運搬、再造林作業を高効率化するICT等を活用した林業機械の開発・改良等を推進する取組を支援します。

2. スマート林業構築普及展開事業

- 先端技術に関する専門的知識の提供、業務の効率化に対する指導・助言を通じた実践的取組のサポート、国有林における先端技術を一体的に活用した木材生産の実証等を行うとともに、これらの取組成果を全国へ普及展開します。あわせて、国有林の森林資源情報等関連データを整備し、オープン化に向けた検討を行います。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

【スマート林業実践対策】

- 航空レーザ計測等のリモートセンシング技術を活用した高精度な森林情報の把握やクラウド技術等による情報の共有化の取組をベースに、川上から川下までの多様な主体間を横串で情報共有・活用する実践的取組を新たに支援します。



【森林作業システム高度化対策】



【スマート林業構築普及展開事業】

- 国有林の生産現場でICTの一体的活用による検証を行います。（経営の効率性・採算性向上／需給マッチングへの活用／森林作業システムの高度化）
- 情報オープン化を目指し、ICT等活用により、国有林の現在・将来の資源量を把握します。

【お問い合わせ先】 林野庁計画課（03-6744-2300）

＜対策のポイント＞

ICT等を活用した、効率的・効果的な路網整備に向けた高度な技術者・技能者の育成や、市町村等の技術者育成の支援に向けた取組を実施するとともに、林業の現場を管理する班長クラスの責任者の育成や林業労働安全の取組等を支援します。

〈政策目標〉

- 国産材の供給・利用量の増加（30百万m³〔平成29年〕→40百万m³〔平成37年まで〕）
○現場管理責任者等の育成（累計5,000人〔平成22～32年度まで〕） ○林業労働災害死傷者数（平成29年比5%以上減少〔平成34年まで〕）
○林業労働災害死者数（平成29年比15%以上減少〔平成34年まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

1. 木材生産高度技術者育成対策

- 効率・効果的な木材生産基盤の確立により資源の循環利用を促進するため、ICT等を活用した、路網整備に向けた高度な知識・技術を有した技術者を育成するとともに、木材生産現場における高度技能者等を育成します。また、国有林において、市町村等の技術者育成の支援に向けた実践的な取組等を実施します。
- ① ICT等を活用した路網整備推進技術者育成事業
 - ② 路網作設高度技能者育成事業
 - ③ 路網を活かした森林作業システム高度技能者育成事業
 - ④ 国有林におけるICT等先端技術ツール整備等

2. 現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策

- 効率的かつ効果的な木材生産を実現するため、林業の現場を管理する班長クラスの責任者の育成、能力評価システムの構築、森林施業プランナーの育成及び林業労働安全の取組を支援します。
- ① 現場技能者キャリアアップ対策
 - ② 能力評価システム導入支援
 - ③ 森林施業プランナー育成対策
 - ④ 林業労働安全推進対策

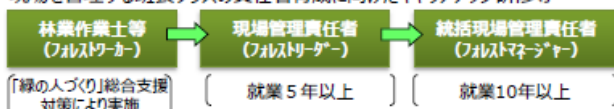
〈ICT等を活用した路網整備のイメージ〉

【路網整備に必要な情報を簡単・正確に把握】



〈現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策のイメージ〉

現場を管理する班長クラスの責任者育成に向けたキャリアアップ研修等

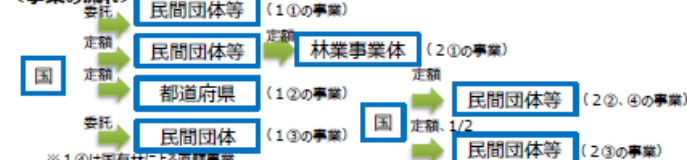


労働安全の専門家による安全指導等

林業事業体の自主的な安全活動を促進

【お問い合わせ先】（１の事業）林野庁研究指導課（03-3502-5721）
（２の事業）林野庁経営課（03-3502-1629）

＜事業の流れ＞



※ 1 ④は国有林による直轄事業

林業成長産業化総合対策のうち
木材産業・木造建築活性化対策

【平成31年度予算概算決定額 1,247 (1,087) 百万円】

＜対策のポイント＞

木材需要の拡大を図るため、低層建築物を中心とした無垢構造材の利用拡大、中高層建築物を中心としたCLT等の新たな木質建築部材の利用促進・定着、顔の見える木材での快適空間づくり等を支援します。また、効率的なサプライチェーンの構築に向けた需給情報の共有やマッチングの取組を推進します。

＜政策目標＞

- 国産材の供給・利用量の増加（30百万m³〔平成29年〕→40百万m³〔平成37年まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

1. 低層建築物を中心とした無垢構造材等利用拡大事業

- 非住宅分野の建築物におけるJAS構造材の利用拡大、横架材・2x4部材等の製品・技術開発を支援します。

2. 中高層建築物を中心としたCLT等新たな木質建築部材利用促進・定着事業

- ① CLT等建築物の普及・拡大
CLTを用いた先駆的な建築物の設計・建築等の実証、中高層建築物等におけるCLT等の利用拡大、設計者・施工者等の育成、BIM（3次元の建築モデルをコンピュータ上で構築するシステム）を活用できる環境整備等を支援します。
- ② 新たな製品・技術の開発
CLT等新たな建築部材の利用促進に向けた構造設計手法や部材の標準化に必要なデータ収集、CLT・木質耐火部材等の製品・技術開発等を支援します。

3. 顔の見える木材での快適空間づくり事業

- A材丸太を原材料とする構造材、内装材、家具、建具等の普及啓発などにより川上から川下までの事業者の連携の促進に対して支援します。

4. 生產流通構造改革促進事業

- SCM推進フォーラム（協議会）の設置・運営による川上から川下までのマッチングの取組や、需給情報共有のためのデータベース整備等を支援します。また、木材加工設備等導入の利子助成・リース、森林認証材の普及啓発等の取組を支援します。

＜事業の流れ＞



「お問い合わせ先」 林野庁木材産業課 (03-3502-8062)

木材需要の創出・輸出力強化対策

【平成31年度予算概算決定額 682 (559) 百万円】

<対策のポイント>

林業の成長産業化を実現するため、公共建築物等の木造化・木質化、木質バイオマスのエネルギー利用、民間セクターによる非住宅建築物等への木材利用などの様々な分野における木材需要の創出と高付加価値木材製品の輸出拡大の取組を支援します。

<政策目標>

国産材の供給・利用量の増加（30百万m³〔平成29年〕→40百万m³〔平成37年〕）

<事業の内容>

1. 民間部門主導の木造公共建築物等整備推進事業

- 民間事業者等が主導する公共建築物等の木造化・木質化を推進する取組を中央段階及び地域段階で支援します。

2. 「地域内エコシステム」構築事業

- ① 木質バイオマスのエネルギー利用における「地域内エコシステム」の構築に向け、地域の体制づくりや技術開発、技術面での相談・サポート等を支援します。
- ② 木材の新たなマテリアル利用促進に向けた技術開発等を支援します。

3. 高付加価値木材製品輸出促進事業

- 木造住宅等の輸出を促進する取組や企業間の連携によるモデル的な輸出の取組、日本産木材製品のPR等の取組を支援します。

4. 「クリーンウッド」普及促進事業

- クリーンウッド法に基づく木材関連事業者の登録推進、幅広い関係者へのクリーンウッドの普及啓発の取組への支援をします。国内外の違法伐採関連情報を提供します。

5. 民間セクターによる非住宅建築物等木材利用促進事業

- 木材利用に取り組む民間企業ネットワークの構築、民間企業や国民に対する普及啓発活動の取組を支援します。

6. 特用林産物を活用した成長産業化支援対策事業

- きのこと原木等生産資材の導入円滑化や、薪や漆などの特用林産物の需給状況・生産・販売に係る情報提供を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

1 民間部門主導の木造公共建築物等整備推進事業



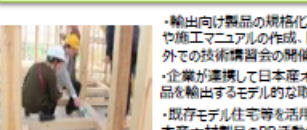
施設の用途に応じた木造化・木質化の在り方や低コスト化方策の検討・普及
地域への専門家の派遣によるノウハウの提供、設計支援やその成果の検証・普及

2 「地域内エコシステム」構築事業



F/S調査や地域協議会の運営、技術開発、相談窓口の設置等
CNF等木材の新たなマテリアル利用の技術開発や用途開発、実証等

3 高付加価値木材製品輸出促進事業



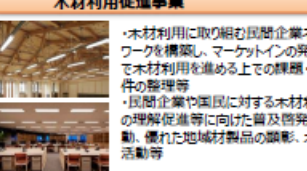
・輸出向け製品の規格化の検討や施工マニュアルの作成、国内外での技術講習会の開催等
・企業が連携して日本産木材製品を輸出するモデル的な取組
・既存モデル住宅等を活用した日本産木材製品のPR活動や新たな輸出先国でのセミナー開催等

4 「クリーンウッド」普及促進事業



木材関連事業者の登録を促進するための、専門家派遣による働きかけやセミナー等の実施、協議会の普及啓発活動
「クリーンウッド・ナビ」での合法伐採木材関係情報の提供

5 民間セクターによる非住宅建築物等木材利用促進事業



・木材利用に取り組む民間企業ネットワークを構築し、マーケットインの発想で木材利用を進める上での経験・条件の整理等
・民間企業や国民に対する木材利用の理解促進等に向けた普及啓発活動、優れた地域材製品の顕彰、木育活動等

6 特用林産物を活用した成長産業化支援対策事業



きのこと原木の需給情報の収集・分析・提供及び薪や漆などの特用林産物の需給状況・生産・販売等に係る情報提供
きのこと原木等の生産資材の導入円滑化（需給前産材導入費（需給前産材）の差額の1/2）

【お問い合わせ先】（1～5の事業）林野庁木材利用課（03-6744-2120）
（6の事業）林野庁経営課（03-3502-8059）

林業・木材産業金融対策

【平成31年度予算概算決定額 683 (698) 百万円】

<対策のポイント>

林業の成長産業化及び森林の公益的機能の発揮を実現するため、意欲と能力のある経営者等が行う設備投資等に対する融資の充実を図り、木材の安定供給体制の構築等を支援します。

<政策目標>

国産材の供給・利用量の増加（30百万m³〔平成29年〕→40百万m³〔平成37年〕）

<事業の内容>

1. 林業施設整備等利子助成事業

- 森林経営管理法に基づく経営管理実施権の設定を受けられる林業者や自然災害の被害を受けた林業者等が（株）日本政策金融公庫等から資金を借り入れる場合に、最大2％・最長10年間の利子助成を行います。

2. 林業信用保証事業

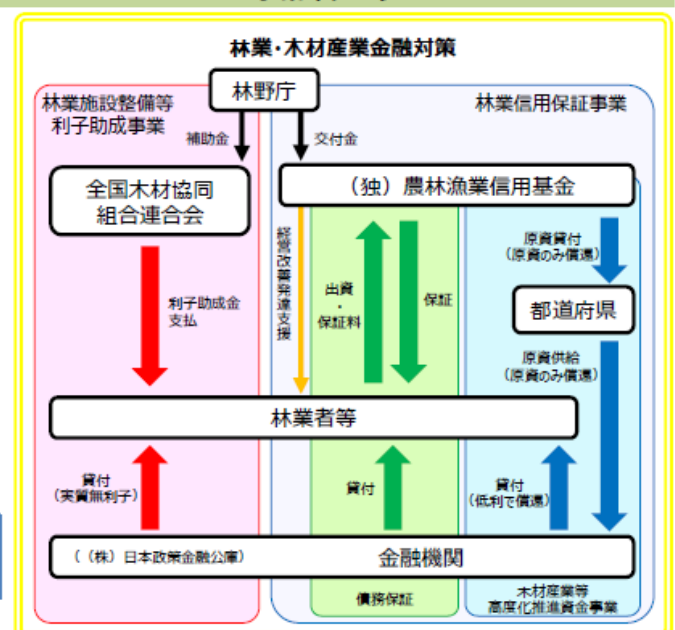
- （独）農林漁業信用基金が、以下の取組を実施するために必要な経費を支援し、林業者等に対する融資の円滑化等を図ります。

 - ① 債務保証による代位弁済費の一部支援により、保証料率を低減します。
 - ② 重大な災害からの復旧に債務保証を利用する場合、保証料を実質免除します。
 - ③ 経営合理化等に必要な運転資金を低利で融通するための支援を実施します。
 - ④ 林業経営者に対する経営改善発達に係る助言等を行います。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】林野庁企画課（03-3502-8037）

住宅着工情報・製品市況

資料(1)全国住宅着工戸数

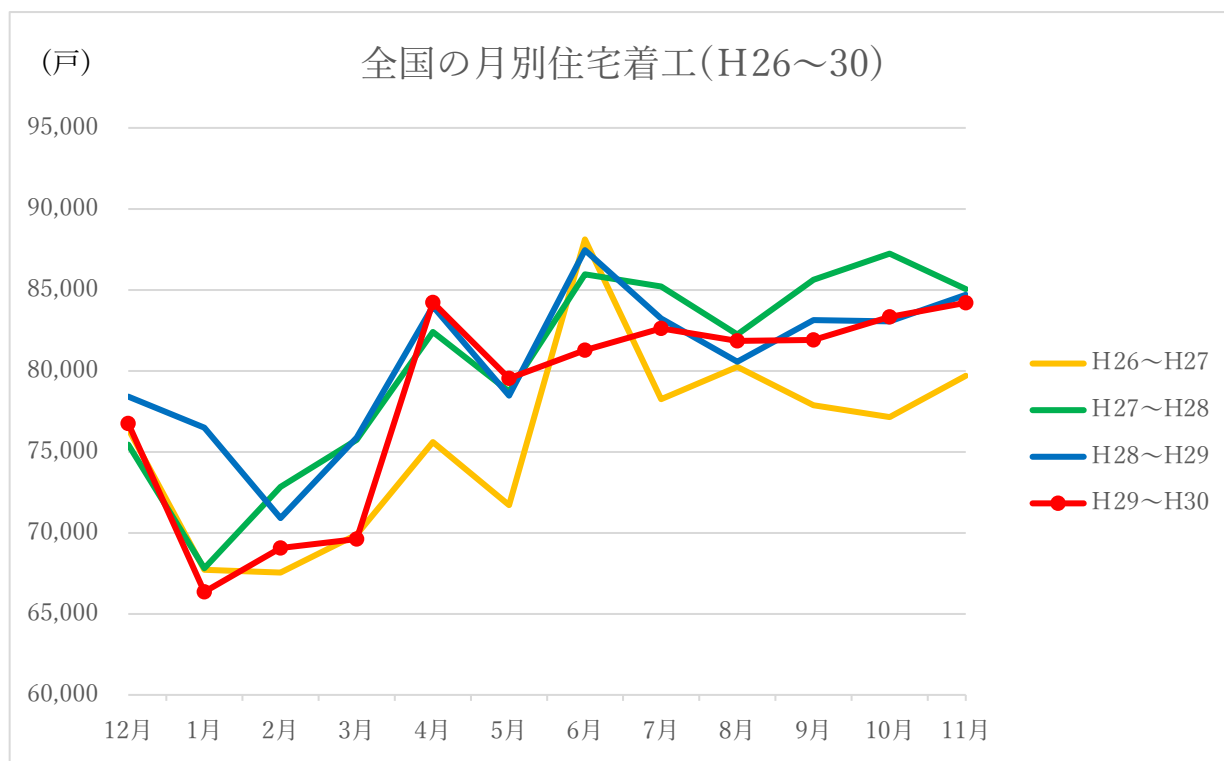
政府統計資料による

平成30年 11月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表

(単位：戸、%)

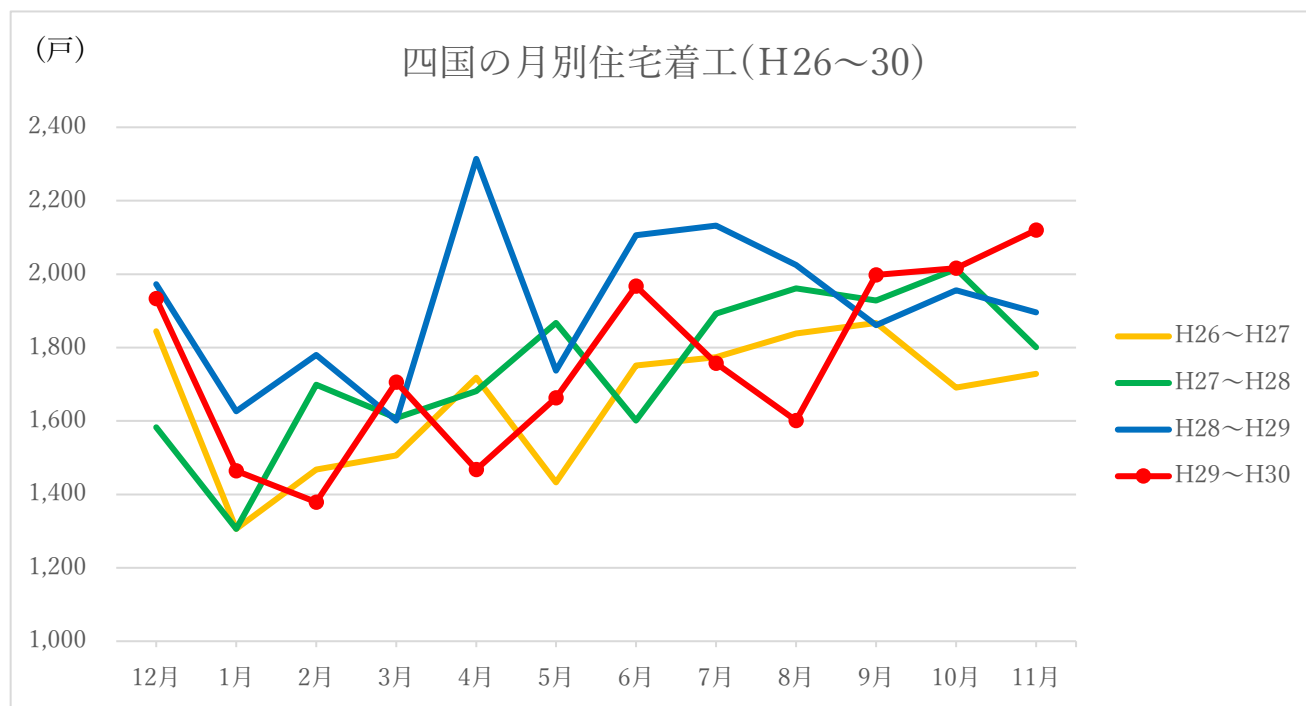
	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	3,179	-8.0	1,017	-3.8	1,874	-4.4	1	-96.0	287	-30.5	60	-68.6	222	0.0
青森	644	13.0	355	14.9	216	49.0	5	-54.5	68	-35.2	0	-100.0	68	38.8
岩手	902	11.4	458	17.7	384	15.7	2	-50.0	58	-31.8	0	-100.0	58	163.6
宮城	1,966	-5.7	526	-3.8	1,060	-12.7	0	-100.0	380	24.6	74	105.6	286	15.8
秋田	297	-19.3	203	-5.6	46	-61.3	8	300.0	40	25.0	0	0.0	40	25.0
山形	493	8.1	275	5.4	165	9.3	0	-100.0	53	26.2	0	0.0	53	26.2
福島	1,051	-9.7	500	-1.4	372	-15.8	3	-62.5	176	-15.0	0	-100.0	176	19.7
茨城	1,549	-12.9	819	3.7	451	-36.9	8	0.0	271	1.9	0	0.0	271	1.9
栃木	967	-15.8	550	-7.6	236	-34.1	1	-66.7	180	-6.3	0	0.0	180	-6.3
群馬	1,198	6.5	544	6.3	386	-8.5	4	300.0	264	38.9	0	0.0	264	38.9
埼玉	4,506	-18.4	1,289	-6.3	1,787	-11.5	10	900.0	1,420	-33.1	203	-72.2	1,215	-10.9
千葉	4,637	-8.6	1,313	7.2	1,767	-24.4	227	3,142.9	1,330	-11.5	36	-92.6	1,294	24.5
東京	14,964	32.4	1,463	17.2	6,531	11.8	17	-85.3	6,953	69.9	5,203	127.6	1,714	-4.6
神奈川	5,801	-18.0	1,133	-13.1	2,426	-23.6	0	-100.0	2,242	-13.4	896	0.4	1,276	-18.4
新潟	809	-16.8	452	-16.8	288	-17.0	13	550.0	56	-30.0	0	0.0	52	-35.0
富山	605	-29.2	303	-3.5	238	-50.7	1	-80.0	63	18.9	0	0.0	61	15.1
石川	660	-10.3	373	22.7	206	-28.7	1	-	80	-44.1	0	-100.0	80	27.0
福井	474	8.5	263	55.6	169	-25.9	9	350.0	33	-13.2	0	0.0	33	-13.2
山梨	312	-39.7	172	-25.9	56	-70.2	0	-100.0	84	-12.5	53	-5.4	31	-22.5
長野	1,020	-8.8	637	14.8	276	-25.6	4	33.3	103	-45.8	0	-100.0	103	-12.0
岐阜	1,040	-14.3	505	-7.0	306	-24.3	2	-33.3	227	-14.0	34	-67.9	193	22.2
静岡	1,950	7.1	961	3.7	634	19.2	5	25.0	350	-2.0	74	-24.5	276	6.6
愛知	5,873	-9.5	1,850	-1.3	2,289	-10.2	4	-80.0	1,730	-15.6	609	-27.8	1,119	-7.1
三重	842	-6.4	525	23.5	228	-31.5	2	-75.0	87	-35.1	0	-100.0	87	-11.2
滋賀	691	4.5	378	0.8	178	-8.7	41	4,000.0	94	4.4	0	0.0	94	13.3
京都	1,089	-6.8	380	-0.8	494	31.7	3	-	212	-48.4	35	-78.5	177	-25.6
大阪	6,729	9.9	1,086	10.5	3,455	11.4	80	3,900.0	2,108	3.5	1,198	10.1	895	-5.6
兵庫	2,822	2.0	875	-0.7	845	-29.2	12	-70.0	1,090	67.4	570	348.8	520	-0.8
奈良	479	-22.2	262	2.3	99	-26.7	0	-100.0	118	-47.1	0	-100.0	118	-5.6
和歌山	519	21.0	274	22.9	192	18.5	4	-	49	11.4	0	0.0	49	11.4
鳥取	234	-7.1	145	-8.2	49	-40.2	29	2,800.0	11	0.0	0	0.0	11	0.0
島根	310	-6.3	137	3.8	163	-13.3	0	-100.0	10	0.0	0	0.0	10	0.0
岡山	1,105	-4.0	480	19.7	481	-19.3	0	-100.0	144	-5.9	63	6.8	81	-10.0
広島	1,649	-14.3	554	5.5	731	-24.0	11	-80.0	353	-7.6	48	-54.7	305	10.5
山口	912	78.1	337	27.2	413	98.6	3	-	159	307.7	54	-	105	169.2
徳島	385	1.0	186	1.6	170	-6.6	0	0.0	29	81.3	0	0.0	29	81.3
香川	780	33.8	234	-2.9	354	32.6	0	0.0	192	156.0	155	342.9	37	-7.5
愛媛	672	1.7	317	1.3	281	3.7	8	700.0	66	-13.2	0	-100.0	66	73.7
高知	283	4.4	121	-25.3	73	-17.0	6	-	83	295.2	56	-	27	28.6
福岡	3,932	0.3	952	10.1	1,805	-14.6	9	-55.0	1,166	26.3	730	47.5	436	1.9
佐賀	512	17.2	199	-8.7	261	57.2	2	0.0	50	-2.0	0	0.0	50	-2.0
長崎	510	-27.9	239	-11.2	169	-37.2	3	-	99	-41.4	70	-53.6	29	61.1
熊本	1,828	46.6	731	10.6	906	155.2	1	-90.0	190	-14.0	48	-64.7	142	67.1
大分	542	-20.4	249	-9.5	202	-30.3	1	-66.7	90	-20.4	34	-51.4	56	30.2
宮崎	500	-0.8	272	-6.5	175	21.5	12	500.0	41	-38.8	0	0.0	41	-38.8
鹿児島	852	10.6	415	14.3	290	22.9	5	-54.5	142	-11.3	55	-34.5	87	14.5
沖縄	1,139	-29.7	218	-16.2	725	-25.3	7	-	189	-51.5	102	-69.1	79	41.1
合 計	84,213	-0.6	25,527	2.5	34,902	-6.9	564	37.9	23,220	6.1	10,460	15.6	12,561	-0.2
北海道	3,179	-8.0	1,017	-3.8	1,874	-4.4	1	-96.0	287	-30.5	60	-68.6	222	0.0
東北	5,353	-1.8	2,317	4.0	2,243	-6.7	18	-60.9	775	-0.1	74	-62.2	681	26.3
関東	34,954	0.9	7,920	1.1	13,916	-9.8	271	90.8	12,847	14.3	6,391	41.4	6,313	-3.5
北陸	2,548	-15.1	1,391	4.6	901	-33.1	24	166.7	232	-26.1	0	-100.0	226	-3.4
中部	9,705	-6.9	3,841	1.9	3,457	-9.5	13	-62.9	2,394	-14.7	717	-33.9	1,675	-2.6
近畿	12,329	4.8	3,255	5.0	5,263	1.9	140	211.1	3,671	6.3	1,803	22.2	1,853	-5.6
中国	4,210	1.0	1,653	11.6	1,837	-9.8	43	-25.9	677	13.8	165	0.0	512	20.2
四国	2,120	11.8	858	-4.6	878	8.7	14	1,300.0	370	96.8	211	189.0	159	38.3
九州	8,676	4.9	3,057	3.9	3,808	6.5	33	-31.3	1,778	4.3	937	0.1	841	9.5
沖縄	1,139	-29.7	218	-16.2	725	-25.3	7	-	189	-51.5	102	-69.1	79	41.1
首都圏	29,908	3.3	5,198	0.9	12,511	-6.5	254	101.6	11,945	15.9	6,338	44.3	5,464	-4.7
中部圏	9,705	-6.9	3,841	1.9	3,457	-9.5	13	-62.9	2,394	-14.7	717	-33.9	1,675	-2.6
近畿圏	12,329	4.8	3,255	5.0	5,263	1.9	140	211.1	3,671	6.3	1,803	22.2	1,853	-5.6
その他地域	32,271	-3.8	13,233	2.7	13,671	-9.8	157	-22.7	5,210	-2.0	1,602	-23.7	3,569	12.8

資料(2) 全国月別住宅着工数(平成 26 年 12 月～平成 30 年 11 月)



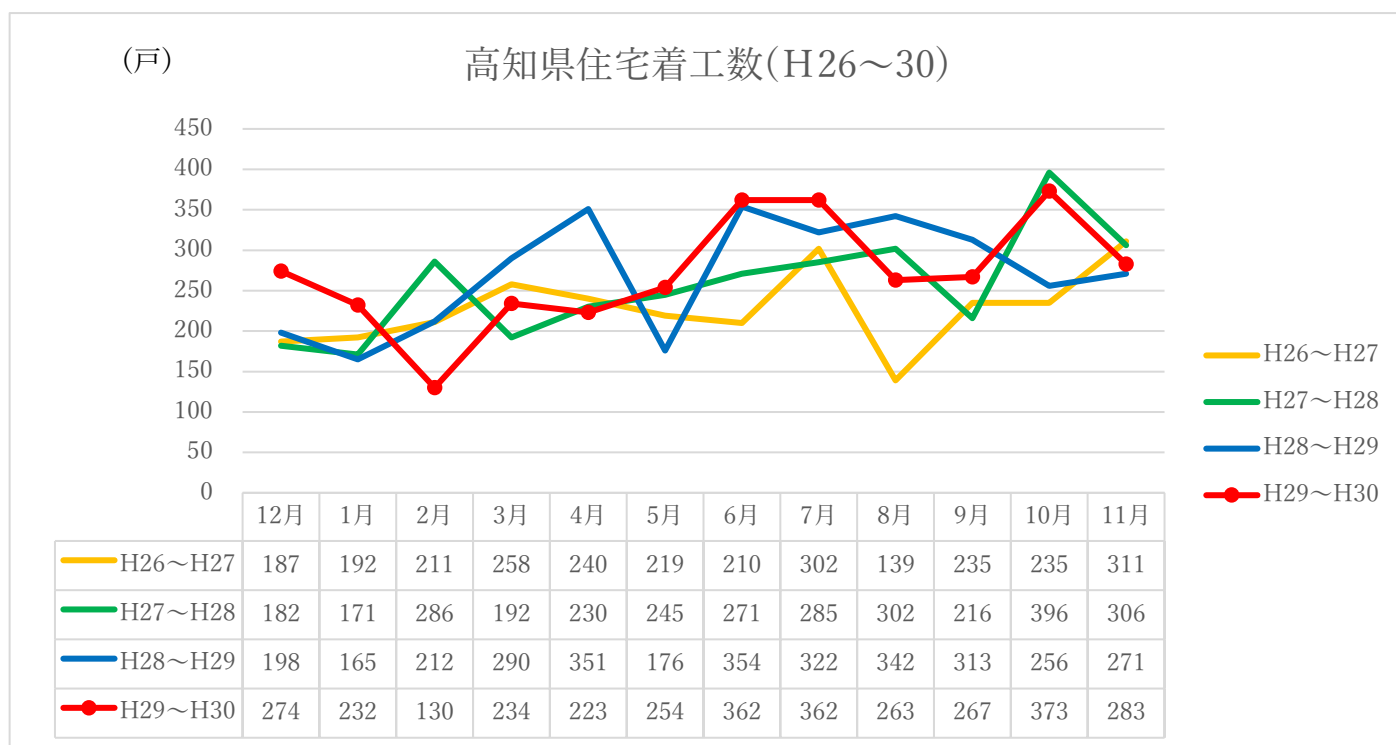
平成 30 年度 11 月の全国月別住工数は 84,213 (戸)と前年度同月の 84,703 (戸)と比較すると 0.6%の減少となった。持ち家は 25,527 (戸)と 2.5%の増加。貸家は 34,902 (戸)と 6.9%の減少、分譲では 23,220 (戸)と 6.1%の増加となった。

資料(3) 四国の月別住宅着工数(平成 26 年 12 月～平成 30 年 11 月)



平成 30 年度 11 月の四国の月別住工数は 2,120 (戸)と前年度同月の 1,896 (戸)と比較すると 11.8%の増加となった。持ち家は 858 (戸)と 4.6%の減少、貸家は 878 (戸)と 8.7%の増加、分譲では 370 (戸)と 96.8%の増加となった。

資料(4) 高知県の月別住宅着工数(平成 26 年 12 月～平成 30 年 11 月)



平成 30 年 11 月の高知県住宅着工数は 283(戸)と前年度と比較して 4.4%の増加。持家は 121(戸)の-25.3%。貸家は 73(戸)の-17.0%。分譲は 83(戸)の-295.2%でそのうち、分譲一戸建ては 27(戸)の+28.6%となった。



木材、建材は堅調な荷動き見込む

木材・建材業界が2019年に好材料として考えているものに、消費税増税前の駆け込み需要とその後の対応として打ち出された各種施策、また2020年の東京五輪や2025年に開催が決まった大阪万博による経費底上げ効果などがあるようだ。過去の消費税増税では実施後に2年程度の景気低迷を経験しているが、今回は引き上げ比率が低いこともあり、悪影響は和らぐという見方は多い。一方で弱気材料となるのは、米中貿易摩擦の泥沼化を含めた世界経済の停滞、国内では人手不足とそれに伴う輸送や施工分野でのコスト上昇などだ。米中間の報復関税は昨年末に90日間の交渉期間が設定され、当面は落ち着いた状況にある。だが、この問題は既に関税にとどまらず政治問題に発展しているという声も多く、輸入は為替などがどう転んでいくのか見通すことは難しい。人材問題では大手企業でデスクワークの効率化実現へ向けたRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の活用を挙げる企業が多く、今後の経営課題として注目されることになりそうだ。

年後半も持ちこたえるか

木材・建材の荷・値動きは、消費税増税があっても、堅調な推移を見込む声が多い。年前半は消費税増税前の駆け込み需要が見込む声が多い。年前半は消費税増税前の駆け込み需要が見込まれるなか、米加材や欧州材、また、南洋材合板など輸入資材の供給が大幅に増えることは考えづらい。この代替で国産材への引き合いも続き、18年後半と同様に需要は引き締



まっているが、各種コスト高要因で利益確保が難しい状況が続くそう。見方が別れるのは年後半で、消費税増税後の住宅に対する消費者心理がどう流れていくかが読めないうえ、労働力不足で建設コスト高止まりが続くなか需要の山を越えることから、商材に対する値下げ圧力が強まるという見方もある。

都市開発継続も地方は厳しさ

東京五輪の実需は8月までとされているが、東京など都市部ではむしろ五輪で止まっていた都市開発案件が動き出す見込みだ。大阪万博の開催も決まり、今年はこういった案件の受注獲得が本格化していくだろう。18年時点で土木・仮設用途の木材（バタ角、板など）が首都圏で品不足になる状況が見られたが、今後も同分野の木材、合板や石膏ボードなどの基礎資材への引き合いへ堅調に推移する見込みだ。ただ、これは都市部での需要に限られる。地方では住宅需要が停滞すれば厳しい状況に入っていくことが考えられ、住宅以外の新規需要開拓に本気で取り組んでいく必要がありそうだ。地震や豪雨、台風などの襲来は今後も継続することが予想されている。18年は関西などで木材・建材業界の有力企業が被災し、商品出荷が現在まで正常化していない部分もあることから、今年は事業継続に向けた対応策の構築も大きな課題になりそうだ。自然災害があれば、復旧、復興などで人出不足も慢性的になるのは間違えない。省施工、省人化の商品や設備などの開発がますます求められることになるだろう。

平成 30 年度 高知県木材普及推進協会

徳島県内の合板工場・製材工場視察・木育サミット参加ツアーのご案内

(株)日新四国工場、ウッドファースト(株)徳島製材工場、木育セミナーin 徳島

日頃は、当協会の運営にご協力いただきありがとうございます。表記の通り、平成 30 年度の視察・研修ツアー開催をご案内いたします。ご多用中恐縮ですが、多くの方のご参加をお待ちしています。

日 程 表

〔予定表〕

1 日目：平成 31 年 2 月 15 日(金)

10：00 出発(西島園芸団地駐車場) ～ SA で各自昼食

13：30 (株)日新四国工場 ～ 15：30 ウッドファースト(株)徳島製材工場視察

17：20 ホテル着(徳島ワシントンホテルプラザ)

18：30 ホテル会場にて懇親会開催

2 日目：平成 31 年 2 月 16 日(土)

09：20 ホテル出発 会場(あわぎんホール)到着後受付

10：00～16：45 木育サミットin 徳島 (各自昼食)

17：00 会場出発 ～吉野川 SA で休憩～ 19：30 頃着(西島園芸団地駐車場)

〔料金〕バス代は無料(高速代含)、集合場所までの交通費・ホテル代

(6,500 円朝食付き)・懇親会代(6,480 円)・昼食代等は各自負担になります。

ホテル代、懇親会代計 **12,0 円**は、当日バス乗車時に集金します。なお、懇親会は全員参加となります。

〔定員〕 約 30 人(先着順)

〔申込方法〕下記に必要事項をご記入の上、F A X かメールにてお申込みください。

〔申込締切〕平成 31 年 2 月 5 日(火)



申 込 書

所属		
参加者職氏名		禁煙・喫煙
連絡先(携帯電話)		

上記項目に記入の上、FAX 又はメールでご連絡ください。お問い合わせ先 高知県木材協会 担当 松岡

TEL：088-883-6721 FAX：088-884-1697 E-mail info@k-kenmoku.com

第9回

県内3市場合同市

優良土佐材見本市



■ 開催日時 平成 **31**年 **2**月**23**日 (**土**)

■ 会 場 (協)西部木材センター

高知県宿毛市小深浦711-3

TEL 0880-65-7531

午前 **9**時 **00**分 **開市** 造作材・役柱類・一般材

優良土佐材を多数出品していますので多くの
買い方様のご参加をお待ちしております！

昼食は準備しております

- 主催 土佐材流通促進協議会
- 共催 (協)高知木材センター
(協)高幡木材センター
(協)西部木材センター
- 後援 高知県・高知県木材市場連絡協議会

◆お問い合わせ◆

土 佐 材 流 通 促 進 協 議 会

〒780-0801高知市小倉町2-8

TEL 088-883-6721

FAX 088-884-1697

担当：松岡・嶋崎・監物

北添・青木・福原

平成
31年度

研修生募集

【一般・後期】申請期間 平成31年1月21日(月)～2月15日(金) 選考日:平成31年2月23日(土)

林業施業のプランナーへ
森林管理コース

募集人数
5名

林業現場のマネージャーへ
林業技術コース

募集人数
5名

木造建築のプロフェッショナルへ
木造設計コース

募集人数
8名

ここが林業・木造建築の最先端

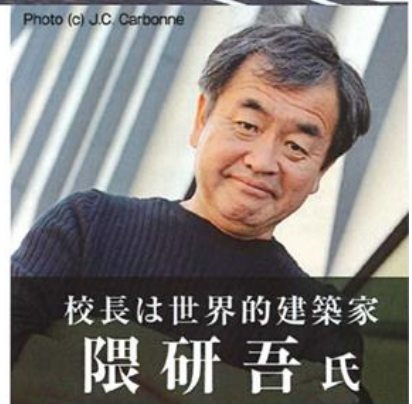
日本一の林業県 高知で学ぶ



高知県立 林業大学校



Kochi Prefectural Forestry College 2019



林業・木造建築のスペシャリストへの道

専攻課程 大学教授や各分野の第一線で活躍する講師による
充実した授業で最先端の技術や知識が身につきます。

林業施業のプランナーへ 森林管理コース

森林GISの活用方法や森林施業プラン書の作成技術などを習得した、林業経営の中核を担う人材を養成します。



研修内容

- 公共政策講座
- 森林GIS講座
- 森林施業プランナー講座 など

卒業後の活躍の場

森林組合や林業関係企業 など

林業現場のマネージャーへ 林業技術コース

高性能林業機械のメンテナンスや架線技術などを習得した、林業技術のエキスパートを養成します。



研修内容

- 高性能林業機械講座
- 架線技術講座
- 作業道講座 など

卒業後の活躍の場

森林組合や林業関係企業 など

木造建築のプロフェッショナルへ 木造設計コース

国内でも数少ない木造に特化したカリキュラムにより、住宅から中大規模木造までプロデュースできる木造建築のスペシャリストを養成します。



研修内容

- 木造建築設計講座
- 木造建築施工・木材利活用講座
- 木造防災設計講座 など

卒業後の活躍の場

設計事務所や工務店 など

年 齢 18歳以上 (平成31年4月1日時点で)

※森林管理コース、林業技術コースの年齢は19歳以上

定 員 30人

※各コースの定員は10名程度

研修期間 1年(1,200時間程度)

研修料 年額128,300円

※別途、教科書・安全防具・作業着などの購入経費200,000円程度
※授業料は平成30年度4月現在のもの

支援制度も充実!
最大165万円(年間)を給付

高知県立林業大学校では、最大165万円(年間)の給付金を支給する支援制度を整備しており、安心して研修に専念することができます。

※給付金制度には支給要件があります。詳細については、お問い合わせいただくか、ホームページ「高知県立林業大学校の青年就業準備給付事業について」をご覧ください。

特別教授 時代をリードする一流の 講師陣が学びをサポート!

東京大学名誉教授
有馬 孝禮

(株)内海彩建築設計事務所代表取締役
内海 彩

(特許)活木活木ネットワーク理事長
遠藤 日雄

(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会顧問
熊崎 実

グラーツ工科大学教授
Gerhard Schickhofer
(グリンバート・シックホフナー)

東京大学生産技術研究所教授
腰原 幹雄

山佐木材(株)代表取締役社長
佐々木 幸久

京都府立林業大学校校長
只木 良也

銘建工業(株)代表取締役社長・
(一社)日本CLT協会会長
中島 浩一郎

芝浦工業大学名誉教授
三井所 清典

宮内建築代表
宮内 寿和

校設計集団一級建築士事務所代表
ほか (敬称略 五十音順)
安井 昇

就職も全力でサポート!
就職率 100%

就職についても研修生ひとり一人の希望に合わせてきめ細かな就職支援を実施。インターンシップによる職場体験なども積極的に行い、これまでの基礎課程の卒業生53名(うち8名は専攻課程へ進学)全員が、林業関係に就職しています。



高知県立林業大学校 Tel.0887-52-0784
Fax.0887-52-0788

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80 <https://kochi-forestry.ac.jp> E-mail:030208@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県立林業大学校 検索

フェイスブックもチェック!
研修の様子などを紹介します



高知家



(仮称) 泉区高森2丁目プロジェクト

日時: 平成31年2月13日(水)

13:30から16:30

会場: ちより街テラス3階

ちよテラホール

高知市知寄町2丁目1-37

建築C P D認定プログラム
(建築士会C P D制度)

第6回

CLT建築推進フォーラム in Kochi

全国的に注目度が高いCLT建築物における、新たな挑戦やコスト考察等についてご紹介します。

また、今後予定されている建築基準法の告示改正や、設計施工マニュアルの改訂に関する最新情報についてもお伝えします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

<予定プログラム>

- 13:00~13:35 開会
- 13:35~14:25 講演①
- 14:30~15:20 講演②
- 15:30~16:20 講演③
- 16:20~16:30 閉会



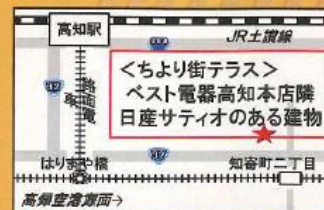
KFC 堺百舌鳥店

- ◆三菱地所株式会社 海老澤 渉 氏 「低層・高層建築における新しいCLTの使い方(仮)」
- ◆Sho建築設計事務所 畑 正一郎 氏 「コストと工期から考えるCLT建築(仮)」
- ◆工学院大学 教授 河合 直人 氏 「構造設計の合理化に向けた取り組みの紹介(仮)」

- 申込み: 申込書ご記入の上、**2月8日(金)**までに事務局あてにFAXまたはメールでお申し込みください。

- 定員: 100名(先着順) ●参加費: 無料

- 後援: 一般社団法人日本CLT協会
CLTで地方創生を実現する首長連合



とさでん交通路面電車「知寄町二丁目」電停より徒歩1分
3階無料駐車場がご利用いただけます

<主催・お問い合わせ先>

CLT建築推進協議会事務局 〒783-0055 南国市双葉台7番1(高知県森林組合連合会内)
TEL:088-855-7050 FAX:088-855-7051 <http://www.clt-kenchiku.org/>

構造見学会のご案内

軸組在来工法の屋根を、CLTパネルの折板構造とした建物の構造見学会を開催します。
屋根のCLTパネル（150mm）は、桁・登り梁・屋根下地・天井仕上を兼ね備え、柱・壁等鉛直材に乗せることで、パネルそのものにより勾配架構を形成しています。水平力負担を担う大判面材の特徴と、ロ型プランを活かした工法となっています。（CLT燃えしろ設計／準耐火建築物）

以下の開催要領をご確認のうえ、申込書によりお申し込みください。

開催要領

- 開催日 : 平成31年2月6日（水）
- 開催場所 : 高知県香南市野市町西野字カノ丸2072-4
- 開催時間 : 10:00～11:50 まで（以下の時間帯に現地説明を行います）

グループ	見学時間	建物概要説明
1	10:00～10:50	10:00～10:20
2	11:00～11:50	11:00～11:20

見学時間までに受付
を済ませて下さい。

- 定 員 : 先着約50名様まで（各グループ約25名様）
- 主 催 : CLT建築推進協議会
- 協 力 : 香南市
- 後 援 : 一般社団法人日本CLT協会
- 問合せ先 : CLT建築推進協議会事務局（高知県森林組合連合会）
TEL: 088-855-7050 FAX: 088-855-7051 E-mail: info@clt-kenchiku.org

建物概要

名 称 : 香南市子育て支援センター
 事 業 主 : 香南市
 建 築 地 : 高知県香南市野市町西野字カノ丸2072-4
 延 床 面 積 : 484.92 m²
 構造・階数 : 在来工法・平屋建て（準耐火建築物）
 用 途 : 子育て支援センター
 工 期 : 平成30年10月～平成31年4月（予定）
 設計・監理 : 艸建築工房・横畠（意匠）
 桜設計集団・佐藤（構造）
 アルティ設備設計・下飯野（電気・機械）
 施 工 : 龍・河崎JV（建築）
 マルサン電器（電気）
 濱田水道工務店（機械）



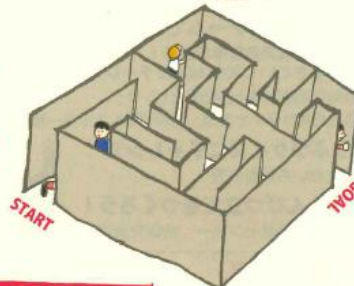
申込締切日：平成31年1月31日（木）…ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。



こうち 環境博 2019



スタンプラリーと
お楽しみ抽選会も
あるよ！



入場無料

一部有料の企画あり

2月2日(土) 10:00▶16:00

2月3日(日) 10:00▶15:30

ワークショップで
作ったカホンで
サンドイッチパーラーと
セッションしよう！



こうち男女共同「ソーレ」
参画センター

〒780-0935 高知市旭町3丁目115番地

路面電車/旭町三丁目下車徒歩1分

バス/旭町三丁目下車徒歩1分

JR/旭駅下車徒歩5分



『○○○のヒミツ』
はじめました！
特集企画

環境に優しい
電車・バスなどの
公共交通で
お越し下さい。
(特典あり)

同時開催



2日(土)

ステージ

- 10:00 高知市立旭小学校吹奏楽部
- 11:00 環境選隊クリーンレンジャーショー
- 12:30 サンドイッチパーラー ライブ
- 13:30 よコジローがやってくる！

ワークショップ

★カホンづくりワークショップ 要申込

講師：山下 裕矢 (やまゆう) さん
日時：2月2日(土) 10:30～12:00

★恵方巻づくり 要申込

講師：葉山庵 和田 亜紀 さん
日時：2月2日(土) 13:00～15:00

★しまんと新聞ばっく教室 要申込

日時：2月2日(土) 12:30～13:30
講師：しまんと新聞ばっくインストラクター 渡辺 隆明 さん

★大月町産のミツロウバームづくり 申込不要

講師：いやしの木 橋本 和美 さん
日時：2月2日(土) 14:00～16:00

今回のテーマは

『竹』!!

見て、ふれて、食べて、
竹のヒミツを発見しよう！



恵方巻づくり



食べられる竹?

竹でできてる
コレが竹? こんなモノ
あんなモノ

*ワークショップの詳細は裏面で

3日(日)

ステージ

- 10:30 こどもエコクラブ交流会
- 12:00 上町よさこい鳴子連
- 13:00 マジックショー・ハッピークラウンズ
(高知中央高校・奇術部)
- 14:00 高知大好き乙女ねえやん

ワークショップ

★アロマワックスガーランド 要申込

講師：38 phyto lab. 藤岡 さわ さん
日時：2月3日(日) 10:00～11:30

★パティシエと一緒に
デコレーションケーキをつくろう! 要申込

講師：オカザキペーカリー 岡崎 喬平 さん
日時：2月3日(日) 13:00～15:00

【お問合せ】 こうち環境博 2019 実行委員会事務局 特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター「ソーレ」3階
TEL: 088-802-2201 FAX: 088-802-2205 E-mail: kochi@npo-kankyonomori.com

※イベントの予定は変更となる場合がございます。

詳しくは、環境の杜こうちのHPをご覧ください。

<http://npo-kankyonomori.com> 環境の杜こうち 検索

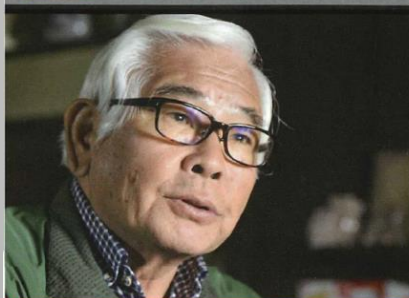
年に一度“本気の経営者”が集まる 成功事例発表会

参加費 無料

経営革新フォーラム2019 & ビジネス交流会

日時 平成31年3月19日(火) **会場** 高知商工会館 3階 寿の間 (高知市本町1-6-24)

定員 100名 ※定員になり次第締め切ります ※駐車場は有料です



私は木の料理人、素材には愛情を
もって余すところなく活かします!

株式会社土佐龍

果敢に挑んだ
経営者の
成功体験とその裏側
一挙公開!



地元農産品を使った今までにない
わらび餅の開発で販路を開拓中

八千萬ず



3年目に大躍進! 備蓄とトイレ問題を
同時に解決する防災製品の販路開拓

有限会社四国浄管



異業種への挑戦!
～域内初の愛犬の一生サポートケア～

株式会社シーズリーホールディングス



よさこい衣装における究極の
オーダーメイドを目指す

株式会社マシュール

県内中小企業の経営革新成功事例や、将来有望な兆しを見せている
新商品・新サービスの開発事例を、経営者自らがご紹介するセミナーです。
フォーラム後は、発表企業との交流会を開催しますので、
フォーラムでは聞けなかった裏話もたくさん聞けるようになっています。
参加者同士の情報交換もできます。ぜひご参加ください。

■主催: 高知商工会議所

■後援: 高知県・高知県商工会連合会

■お問い合わせ

高知商工会議所 担当: 窪田・古津

TEL 088-875-1176 FAX 088-873-0572

■第1部

基調講演 13:00～13:30

講師 (株)流通プランニング研究所
代表取締役 川上 正人 氏

経営革新企業の事例発表
13:30～15:30

■第2部

ビジネス交流会 15:40～17:40

木材協会予定(2月～3月)

2月 1日(金)	木育推進セミナー(こうち男女共同参画センター・ソーレ)
2日(土)～3日(日)	こうち環境博 2019(こうち男女共同参画センター・ソーレ)
8日(金)～9日(土)	ビジネスフェア中四国 2019(広島県)
15日(金)～16日(土)	高知県木材普及推進協会視察研修ツアー(徳島県)
22日(金)	経営セミナー(四万十市・新ロイヤルホテル四万十)
23日(土)	第9回優良土佐材見本市(宿毛市・(協)西部木材センター)
3月 5日(火)～8日(金)	建築・建材展 2019(東京ビッグサイト)
7日(木)～8日(金)	岡山扇木材・竜野ハウジング土佐材展示会(ナイス岡山市場)
7日(木)	「土佐の自然素材で家づくり」姫路商談会(兵庫県)
19日(火)	全木連・全木協連合同正副会長・支部長会議(東京)
20日(水)	全木連・全木協事務局長会議(東京)

次世代へつなぐウッドファースト社会目指し

木を育て～木に親しみ～そして木を活かす

一般社団法人高知県木材協会
TOSAZAIセンター
〒780-0801 高知市小倉町2番8号
TEL:088-883-6721 FAX:088-884-1697
<http://www.k-kenmoku.com>